

年	組	名前
---	---	----

佐伯市防災士会の女性防災士6人は、紙芝居を使って火事や地震の際の逃げ方などを説明する防災学習をしました。



地震の場合の逃げ方などを踊りながら学ぶ園児ら＝佐伯市のみのり幼稚園

「アヒルのポーズでどぞれ逃げよう」

佐伯市 幼稚園で指導 防災士会

佐伯市防災士会の女性防災士6人は6日、同市下城区の「みのり幼稚園」（岩田寿子園長、77人）で紙芝居を使って火事や地震の際の逃げ方などを説明する防災学習をした。女性ならではの活動をしようとして初めて企画した。

紙芝居では火事の際にはハンカチを口に当てて姿勢を低くする「アヒルのポーズ」で逃げ、地震の時は頭を低くして机の下に隠れる「ダンゴムシのポーズ」などを学び全員で練習。その



前左は「アヒルのポーズ」を指導する防災士の渡辺早苗さん(62) 同右は「子ども防災」を指導する防災士の増永大生(5)さん

後、「だんごむしのうた」に合わせ、踊りながら地震や津波の場合の避難方法を勉強した。

(2014年6月8日朝刊18面)

①火事の際の「アヒルのポーズ」とは、どんなポーズでしょう。

.....

.....

.....

.....

②地震の際の「ダンゴムシのポーズ」とは、どんなポーズでしょう。

.....

.....

.....

.....

③火事、地震の際にほかに気を付けることは何でしょう。発表しよう。

.....

.....

.....

.....